

福井県に被害をもたらした過去地震

凡例

地震の発生地域
(地震の名称)
地震の発生日
地震の規模
被害の概要※

※被害の概要の出典は、日本被害地震総覧599-2012。ただし、畿内・東海・東山・北陸諸道(1586年1月18日)の地震は駿震時報第14巻第1号

福井県嶺北地方
(福井地震)
1948年6月28日
M=7.1
福井県・石川県で、死者3,769、負傷者22,203、家屋全壊36,184、半壊11,816、焼失3,851など

石川県西方沖
(大聖寺沖地震)
1952年3月7日
M=6.5
福井県で民家埋没1、傾斜60、その他道路・宅地に被害があった

石川県西方沖
1930年10月17日
M=6.3
大聖寺・吉崎・小松付近で煙突の破損、落壁、石灯笼・墓石の転倒あり

石川県加賀地方
(北美濃地震)
1961年8月19日
M=7.0
福井県で死者1、負傷者15、家屋全壊12、半壊2、一部破損2など

越前
1639年、月日不明
M=6.0
福井城破損

福井県鯖江付近
1900年3月22日
M=5.8
福井県全体で負傷者6、家屋全潰2、半潰10、破損488など

若狭湾
(越前岬沖地震)
1963年3月27日
M=6.9
住家全壊2(美浜町)、半壊4、非住家全壊3、半壊2、山崩れ1、土砂崩れ3など

近江北部
1325年12月5日
M=6.5±1/4
若狭国敦賀郡氣比神社倒潰す

山城・大和・河内・和泉・摂津・丹後・若狭・近江・美濃・伊勢・駿河・三河・信濃
1662年6月16日
M=7 1/4~7.6
美浜町浄明寺の庫裏・本堂潰、小浜で城の櫓・多門・石垣・蔵・家中侍屋敷・町屋まで破損

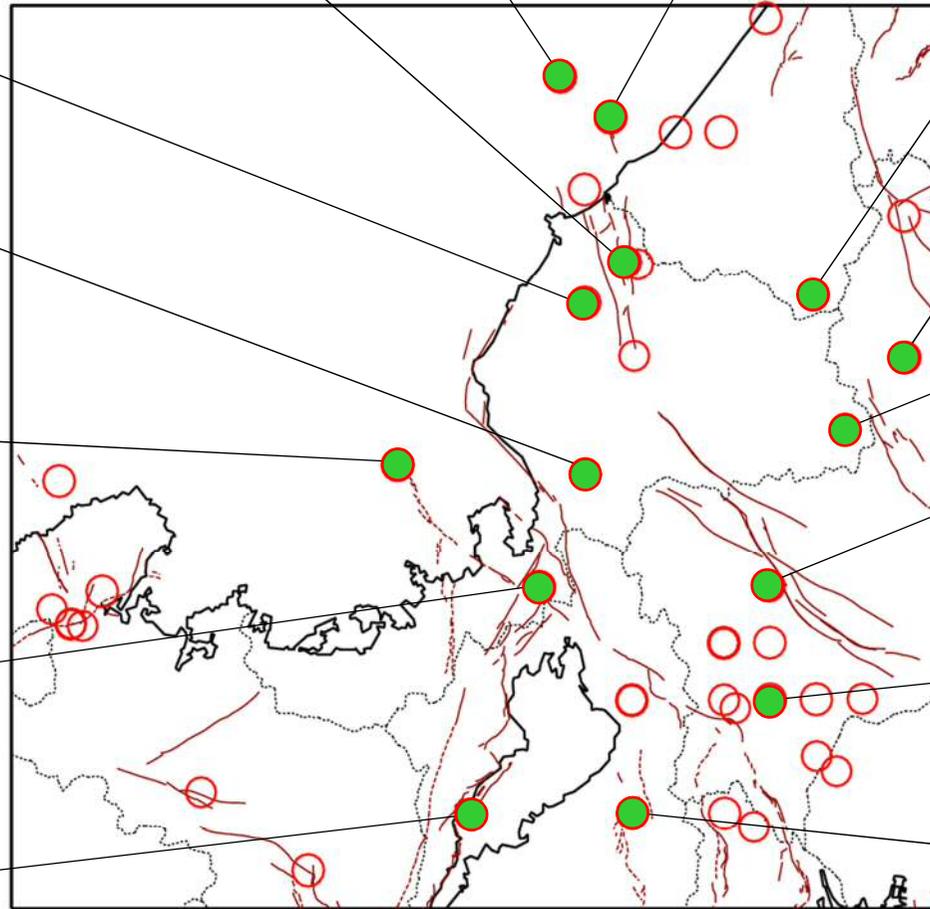
畿内・東海・東山・北陸諸道
1586年1月18日
M=7.8±0.1
越前・加賀にも被害があったと考えられる(武者金吉)

福井県嶺北地方
1972年8月31日
M=6.0
大野市・和泉村に落石あり、バスに軽微な傷つく

愛知県・岐阜県
(濃尾地震)
1891年10月28日
M=8.0
越前で死者12、負傷者105、家屋全潰1,089、半潰1,205など

大垣・名古屋
1715年2月2日
M=6.5~7.0
福井で崩家ありという

伊勢・美濃・近江
1819年8月2日
M=7 1/4±1/4
敦賀・出石・池田・大阪・杭全・大和郡山などでも被害あり



1300年代以降福井県とその周辺で発生したM5.5以上の地震の震央分布図(緑丸は被害のあった地震)
(茶色線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す)